



NATURE
SPACE

世界標準でも通用する家づくりへ

あすか建設は創立30年を節目として新企画を立ち上げます。それは新しいモノを求めているお客様に対して本当に満足していただける提案ができていたのかという疑問を改めて感じたから...さらに成長するためにも新しい挑戦をしていきます!

まずは通常の住宅展示場にはないものを提案していきます。最近の住宅は通り一辺倒のモノが多く、面白いと思える家が少ないと思いませんか? 中に入りたいと思える家がなかなかなくて、玄関までしか入らなかったことしばしば...こんな状況では新しいモノが見たい知りたいという欲求を満たせる訳がありません。だからこそ、私たちが新しく提案する「NATURE SPACE」の家を知っていただきたいのです。きっと、私たちの考える新しい家のカタチから様々な可能性を感じていただけるはずです。日本標準ではなく世界標準でも通用する家づくりのはじまりです。



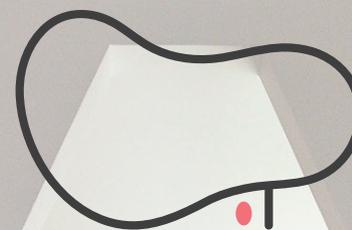
NATURE SPACE 株式会社

竹の山展示場 日進市竹の山2丁目410

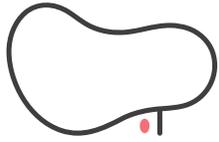
【ご連絡先】

TEL 0561-42-5525

<http://naturespace.jp>



NATURE
SPACE



NATURE
SPACE

NATURE SPACE ネイチャースペース

NATURE SPACEは建築家である岸本貴信が生み出すデザインや家づくりにあすか建設が呼応して立ち上がったブランド。岸本とあすか建設は他社よりも密な関係を築けているからこそ実現できる家づくりを提案し、新しい挑戦をしていきます! まずは通常の住宅展示場にはないものを体感してください。

建築家

岸本貴信 CONTAINER DESIGN 代表 <http://cd-aa.com>

「家は雨風がしのければ良い」これは建築家 岸本貴信の家づくりに対する考え方の根本にあるものです。人間の根本的な生活とは必要最低限の暮らしのことであり、①食事をする場所、②寝る場所、③トイレ、④お風呂の4要素がある家であればそこで暮らすことができるはずです。NATURE SPACEでは改めて自分の暮らしに対して考えることのできる家であり、気づきのある家をご提案していきます。



「三角の家」

展示場のシンボリックな三角屋根が目印の家。木の上での暮らしをイメージした設計。木の下にあたる1階はスクエアキッチンを中心とした大きな空間。所々に椅子やソファがあり、自分だけの居場所を見つけることができる。木の上に登る生活空間では、ある程度の自由度を確保できるよう特に間仕切りは存在しない。

「土間の家」

中央の開放的な吹き抜けが室内を明るく保ち、中空には橋が渡るアスレチック!?のようなつくりが興味をひく。この家は敷地を限りなく有効に使えるように、境界線ギリギリまで家の中と外を連続して感じられるように考えている。吹抜けは各スペースを間仕切る役割も兼ねており、家族の気配を何処にいても感じられる家となっている。